



『であい、ふれあい、そして未来へ』~自分を発揮し 求め続ける白川っ子の育成~

\$ Englishで交流 \$ ←2月12日(水)in 野登小学校

6年生の子どもたちが野登小学校と外国語(英語)の授業を通して交流しました。二つの学校に来ているALTの先生が同じということで、野登小学校で授業がありました。本年度5、6年生は朝学習(15分間)において3日間と火曜日の午後45分間の外国語(英語)の授業を受けています。英語は世界共通語と言われています。その理由としては、使う文字が少ないということです。英文はご存じのようにアルファベット26文字で構成されています。日本語に比べて非常に少ないことは一目瞭然です。外国の人から一般的に日本語は難しいと言われる。日本語ではひらがなの他に、カタカナ、漢字も加



わってしまいます。もっと言うと、漢字には音読み訓読みがあり、文章内に使うとなると送り仮名の問題も発生します。生まれてこの方日本語を使い続けていた私たちですら間違える漢字の送り仮名は、外国の人にとってこれ以上ないくらい複雑です。今日の授業では、「英語で自分のこと・学校のことを紹介し、友だちや相手の学校について知ろう」をテーマに英語で自己紹介ビンゴやチェンゲーム、グループ別で学校紹介をして交流しました。学校紹介時は先生たちもグループに入って、子どもたちに質問をして、お互いの学校の取り組みについて理解を深めました。



6年生の皆さんは4月から4時間/週の英語の授業が始まります。これからの時代を担う皆さんにとって必要な言語であり、コミュニケーションツールのひとつとなります。小学校で学習した内容を基盤として、中学校でも前向きに取り組んでください。



\$ 3・4月の主な予定【2/13現在】 \$

- 3日(火) 6年生を送る会
- 6日(金) 亀山中学校 卒業証書授与式
- 9日(月) 白川っ子タイム(5限)
- 18日(水) 給食最終日(13:30下校)
- 19日(木) 卒業証書授与式

【概要日程】

- 8:25 在校生登校
- 9:10 卒業生登校
- 10:00 開式
- 11:30 閉式
- 11:45 卒業生下校
- 11:50 在校生下校



- 25日(水) 令和元年度修了式・離任式
- 26日(木)



春休み



- 4月 5日(日)
- 6日(月) 令和2年度1学期始業式
- 7日(火) 入学式(午前)
※午後は中学校
- 16日(木) 全国学力学習状況調査(6年生)
みえスタディーチェック(5年生)
- 17日(金) PTA総会

- 20日(金) 閉校(春分の日)
- 23日(月) 3限(11:45下校)
- 24日(火) 3限(11:45下校)



\$ すみがく:ありがとうを伝えよう・・・「感謝の気持ち」\$ ←2月10日(月)

5限目に谷先生が「ありがとうを伝えよう」をテーマに、「あなたがいてくれてありがとう」というお話をもとに考えました。お話を聞いて、身近な人へ「ありがとう」を伝えることを一人ひとりが書いて、なかよし班で交流して、一人ひとりの意見や考えについて考えました。

『あなたがいるから「ありがとう」があふれてきた。本当にありがとう。』という設定で、あなたとは誰?、そしてその理由を考えました。なかなか普段は恥ずかしくて表すことができない感謝の気持ちを「ありがとう」という言葉に乗せて伝えることで、温かい気持ちになりより良い人間関係を築くことができることに子どもたちは気づいたようでした。

【場面設定】

お話①おまわりさん ver.

あなたがいてくれてありがとう。みんなが安心して暮らせるように、町をパトロールしてくれる。

お話②お医者さん ver.

あなたがいてくれてありがとう。病気になったとき、やさしくなおしてくれる。

お話③おじいさん ver.

あなたがいてくれてありがとう。畑でおいしい野菜をつくってくれたり、本を読んでもらったりする。

お話④あなた

あなたがいるから「ありがとう」があふれてきた。本当にありがとう。

子どもたちにとって、まずは身近な人に広く目を向けて、温かい心で接し、温かい心をとどけたいという気持ちを深めることが大切だと考えます。体験学習(身近にいる幼い人や高齢者の方等との直接的なかかわり合い)を通して、相手に感謝の気持ちを持ち、受け入れることで具体的に親切な行為ができるようにすることが必要であると思います。そうして、多くの人とかかわっていく中で、親切にした方もされた方も互いに温かい気持ちになり、人間関係を和やかなものにしていけることを、今後の活動を通して体感してほしいと願っています。



感性を磨く

“子どもたちの感想から”

- いろいろないけんがあって、わたしはありがとうをいうところがほっとするとおもいました。じぶんにつたえてくれたらうれしい気持ちになります。
- ありがとうというのが、たのしかった。
- わたしと同じいけんの人もいたけれど、ちがったいけんの人もありました。そういういけんの人もあるんだと思いました。
- ありがとうをつたえるとうれしい気持ちになるんだと思いました。自分も友だちやみんなにやさしくしたいです。友だちもやさしいからうれしいです。お母さんはやさしくするので、わたしは大きくなってみんなにやさしくしていやな気持ちにならないようにしたいです。みんなが、楽しくすめるように、いい生活をしたいです。
- まわりには、たくさんのありがとうがあるとわかりました。ありがとうをいわれるとうれしいので、わたしもありがとうをいおうとおもいました。
- 自分が思っていたのは「友だち」だけど、他の人も聞いて、先生だったりサンタさんであったり、それぞれの意見があったといいと思った。「ありがとう」という言葉は大事なんだと思いました。どんな時でも何かをしてもらったら、「ありがとう」を言えるようにしたいです。
- ありがとうは大切だとは本から知っていたが、世の中はありがとうでみだされていると改めてわかった。また、ありがとうと言える機会を増やしたい。
- いつもは、ふつうに「ありがとう」という言葉を使っているけど、「ありがとう」という言葉はあたたかい言葉なんだと思いました。「ありがとう」という言葉はみんながあたたかくなる言葉だと思いました。